

(1) 統括 防火 管理者選任(解任)届出書  
 防災

(3) 消防署長 殿

(2) 平成 年 月 日

(4) 届出者  
 住所  
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

(5) 氏名 ㊟

下記のとおり、統括 防火 防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。

記 (6)

防火 又 対 象 物	所在地	(7)				
	名称	(8) 電話 ( )				
	用途	(9)	令別表第1	( )項 (10)		
	種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 (11)		収容人員 (12)		
統括 防火 ・ 防 災 管 理 者	選任	氏名・生年月日	(13) 年 月 日生			
		住所	(14)			
		選任年月日	(15) 平成 年 月 日			
	資格	講習	種別 (16)	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習		
			講習機関	(17)	(17)	
		その他 (19)	修了年月日	(18) 年 月 日	年 月 日	
			<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 ( ) 号 <input type="checkbox"/> 規則第2条第 ( ) 号	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 ( ) 号 <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 ( ) 号		
解任	氏名	(20)				
	解任年月日	(21) 平成 年 月 日				
	解任理由	(22)				
その他必要事項		(23)				
※ 受付欄		※ 経過欄				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

## 統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領②

項目		記入要領	
(1) 届出の標題		「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で抹消します。	
(2) 年月日		届出書の提出年月日を記入します。	
(3) 宛先		防火対象物又は建築物その他の工作物を所轄する消防署長宛とします。	
(4) 届出者 <b>※注意</b>	連名の場合	「別紙のとおり」と記入し、 <b>別紙※</b> に当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。	
	主要な者等の場合	主要な者等の住所、氏名を記入し、押印します。法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 <b>管理権原者一覧表・委任状</b> を添付することが必要です。	
(5)－「防火」「防災」－		「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で抹消します。	
(6)－「選任(解任)」－		1 「選任(解任)」のうち、不要の文字を横線で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	(7) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。	
	(8) 名称	「〇〇株式会社〇〇ビル」等、当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入します。	
	(9) 用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により「店舗」、「事務所」、「複合用途」の要領で記入します。	
	(10) 令別表第1	前(9)の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(4)項」、「(15)項」、「(16)項」の要領で記入します。	
	(11) 種別	政令第3条の防火対象物又は建築物その他の工作物の区分の該当の□印にレを付けます。	
	(12) 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物又は建築物その他の工作物の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	(13) 氏名・生年月日	統括防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		(14) 住所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。 (住民登録をしている住所)
		(15) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。
		(16) 種別	1 統括防火管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する□印にレを付けます。 2 統括防災管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、□印にレを付けます。
		(17) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。 例「茨城西南消防本部」「日本防火・防災協会」等
		(18) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		(19) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。(例)省令第2条第1号(安全管理者)
	解任	(20) 氏名	前記選任の例により記入します。
		(21) 解任年月日	前記選任の例により記入します。
		(22) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
(23) その他必要な事項		1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。「平成24年法改正、新築、増改築、従業員増加、収容人員増加」等 2 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。「外部委託選任」等 3 その他必要な事項を記入します。	

**※注意** : 届出書には、統括防火・防災管理者の資格を証する書面等を添えて届出する必要があります。

**資格証明例** : 防火防災管理新規（再）講習修了証の写し

**別紙※** : 管理権原者一覧表（新規・変更）連名用